

3/4 金曜

核兵器で威嚇非難

13カ国が共同声明

【ワシントン】島田峰
隆 アイルランドやメキシコなど13カ国は1日、ウクライナへの軍事侵攻を進め
るロシアのプーチン大統領

が核兵器の使用を示唆した
ことを「強く非難する」とし
た共同声明を発表しまし
た。「核兵器禁止条約は核

兵器のいかなる使用も威嚇
も明確に禁じている」と指
摘しています。

共同声明は、プーチン大
統領が核戦力の警戒態勢強
化を命じたことについて
「深い懸念し、拒否する」

と表明。「いかなる武力の
威嚇も国連憲章によって禁
止されている」とし、特に
核兵器による威嚇は、緊張
を高め、判断ミスや事故の
危険を急激に増大させ、核
拡散の原因となると批判し
ました。また核不拡散条約（NPT）と核兵器禁止条約に触
れて、「核軍縮は国際的な
法的義務であり、人道的、
倫理的な義務だ」と指摘し
ました。

「核兵器の使用は破滅的
な人道上の被害を引き起す」
と指摘しました。

地、生態系、社会、経済へ
の危害は何世代にもわたつ
て続く」と警告していました。
10カ国は批准済みで、残
りの3カ国も署名を済ませ
ています。

共同声明は「安全保障上
てあります。